

日 時：2021.4.20 14：00～16：00

会 場：YouTube（200名）主 催：一般社団法人木のいえ一番協会

参加
無料

健康と 木材・木造施設を 考えるシンポジウム

国産材が利用期を迎えるとともに健康志向が高まる中、公共建築物のみならず民間施設等でも木造建築の基準の合理化等により木材使用の可能性が拡大してきています。

このため、科学的なデータに基づく木材の健康等への効果や健康に配慮した木造施設の建築のコンセプトなどについて、行政、研究者、建築家による基調講演とトークセッションを行います。

Program

- I. 開催挨拶 / 木のいえ一番協会 代表理事 二木 浩三
- II. 基調講演
 - i. みんなでウッド・チェンジ / 長野 麻子 氏（林野庁林政部木材利用課長）
 - ii. 木材の良さをデータで表す / 恒次 祐子 氏（東京大学大学院農学生命科学研究科准教授）
 - iii. 設計者の視点から見た木造建築の意匠的可能性
/ 藤村 龍至 氏（東京藝術大学美術学部建築科准教授）
- III. トークセッション / ナビゲーター：田鎖 郁男（木のいえ一番協会副会長）
/ パネリスト：長野 麻子 氏、恒次 祐子 氏、藤村 龍至 氏
- IV. 閉会挨拶 / 木のいえ一番協会 専務理事 河野 元信

お申込み

- 当協会webサイトの特設ページの「申込みフォーム」からお申込みください。
協会特設ページ <https://kinoie-1ban.or.jp/seminar/20210420/>
- 「お申し込みフォーム」が利用できない場合は以下の内容をメールにてお送りください。
 1. 氏名（フリガナ）、2. 所属（会社名）、3. 役職等
 4. 業種（工務店・設計者・木材業・林業・住宅メーカー・その他）
 5. メールアドレス、6. 電話番号、7. 所在地（住所）

協会E-mailアドレス info@kinoie-1ban.or.jp



主催・お問い合わせ

木のいえ一番!

一般社団法人木のいえ一番協会（担当：河野・原子）

【TEL】03-5790-6360 【E-mail】info@kinoie-1ban.or.jp

このシンポジウムは、国土緑化推進機構の「緑と水の森林ファンド」の助成を受けて開催します。

日時：2021.4.20 14:00～16:00

会場：YouTube（200名）

主催：一般社団法人木のいえ一番協会

健康と 木材・木造施設を 考えるシンポジウム

登壇者プロフィール

Presenter



長野 麻子氏 / 林野庁林政部 木材利用課長

1994年農林水産省入省後、林野庁企画課、フランス留学、バイオマス・ニッポン総合戦略検討チーム、(株)電通出向、食品産業環境対策室長、報道室長等を経て、2018年7月より現職。



恒次 祐子氏 / 東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授

1999年東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程修了後、同年、農林水産省森林総合研究所に入所。（独）森林総合研究所構造利用研究領域主任研究員を経て現職。専門は木質居住環境学。「木材－環境－人間の関係」をキーワードにした研究に従事。



藤村 龍至氏 / 東京藝術大学美術学部建築科准教授、RFA主宰

建築家。2008年東京工業大学大学院博士課程単位取得退学。2005年よりRFA(旧・藤村龍至建築設計事務所)主宰。2010年より東洋大学専任講師。2016年より東京藝術大学准教授。2017年よりアーバンデザインセンター大宮(UDCO)副センター長、鳩山町コミュニティ・マルシェ総合ディレクター。主な建築作品に「すばる保育園」(2018)、「小高バイオニアヴィレッジ」(2018)、「OM TERRACE」(2017)。主な著書に『ちのかたち』(2018)ほか。主な受賞歴に2016年日本建築学会作品選集新人賞 受賞（家の家）（鶴ヶ島太陽光発電所・環境教育施設）、2020年日本建築学会作品選集 入選（すばる保育園）など。

Navigator



田鎖 郁男氏 / 木のいえ一番協会 副会長

(株)エヌ・シー・エヌ代表取締役社長。木造耐震構法SE構法を全国の工務店に提供。2020年より、YouTubeチャンネル「耐震住宅に住もう「教えて! 田鎖さん」」にて、YouTuberとしてデビュー。

木のいえ一番協会とは

木のいえ一番協会は、「木のいえ」の新しいマーケットを創造するために産学官の幅広い関係者が集い、さまざまな活動を展開しています。林業、製材、設計者、住宅事業者など、川上から川下まで、業種を横断して連携。多様なノウハウを結集して「木のいえ」の技術開発やマーケティングを推進し、その成果を会員にフィードバックします。ユーザーの参加も視野に入れ、広報活動やイベントを通じて「木のいえ」の魅力を広く発信しています。

木のいえ一番! ひろげよう、木と暮らす文化を。



このシンポジウムは、国土緑化推進機構の「緑と水の森林ファンド」の助成を受けて開催します。